

とみまつ たかし  
富松 崇 議員  
(新政会市民クラブ)



## ◇自動体外式除細動器（AED）の 設置状況と今後の計画について

**自動体外式除細動器（AED）の  
設置状況と今後の計画について**  
現在の設置状況について

**質問** 市内公共施設の設置状況は。

**市長** 市役所、ゆとりぎ、スポーツセンター、各小中学校など、24施設に設置している。

**質問** 消耗品の費用と耐用年数は。

**市長** バッテリーが約3万6千円で、耐用年数は4年、パッドが1セット



▲羽村市役所1階ロビーに設置されているAED

約1万2千円で、耐用年数が2年。  
**質問** 地域集会施設等の設置状況は。  
**市長** 地域集会施設にAEDは設置していないが、地域活動の拠点であることから必要性が高いものと判断しており、設置することについて管理の方法等も含め検討している。

**質問** 市内の事業所に設置されているAEDの台数や、場所は把握しているのか。

**市長** 設置状況は把握しきれていないのが現状だが、事業所へアンケート調査を実施するなどして、その把握に努めていく。

**質問** 設置場所の周知はどのようにされているのか。

**市長** 羽村市防災マップ等で周知を図っているほか、ロゴマーク入りのステッカーを掲示している。

**今後の設置計画や管理体制について**

**質問** 新しく設置する場合の費用は。

**市長** 本体価格は消耗品込みで約31万円、収納ボックスが約12万円。

**質問** 設置場所を増やす計画は。

**市長** 未設置の公共施設について、設置の必要性等を検証したうえで、計画的に設置していきたいと考えている。

**質問** 「はむらん」「青パト」への設置は。

**市長** 「はむらん」は不特定多数の方、

特に高齢者の利用が多いことなどから、西東京バスと設置できる方向で協議をしていく。また、「青パト」についても市民パトロールセンターはむらと設置できる方向で協議を行っていききたいと考えている。

すずき たくや  
鈴木 拓也 議員  
(日本共産党)



## ◇オスプレイの横田への飛来許すな ◇よりよい学校教育めざして

**オスプレイの  
横田基地への飛来を許すな**

**質問** 7月に私は防衛省へ交渉に行った。その際「横田基地へのオスプレイの飛来、訓練の可能性は否定できない」と担当者は述べていた。市長はその認識に立っているか。

**市長** 防衛省等から説明はないが、現状においては、飛来や訓練があつてはならないと認識している。

**質問** オスプレイの危険性をどう認識しているか。

**市長** 機械的、人為的にかかわらず、事故が発生している事実からも、安全

が確保されているとはいえない。

**質問** 横田基地へのオスプレイの飛来、訓練には「断固反対」の立場をとるべきでは。

**市長** 「二時配置の中止」を求めた3月の防衛省への要請と変わりはない。

**よりよい学校教育めざして**

**質問** 羽村三中の3年生の保護者23人に「二学期制を評価しているか」と電話アンケートで問うたところ、否定的評価が9割近くになった。依然として多くの保護者が疑問を持っていることについてどう認識しているか。  
**教育長** 二学期制により、長い期間で

まちの安全と、

人の安心政策について

ふなき よしのり  
船木 良教 議員  
(新政会市民クラブ)



◇まちの安全と、

人の安心政策について

**質問** 障害者にやさしいバリアフリーと、万人にやさしいユニバーサルデザインの施策・施設整備について、どのように考えるか。

**市長** 市では、駅を中心とした歩道や公園等の整備・改修を行ってきた。国や都では法・条例に基づき見直し整備が進められている。今後もバリアフリー化・ユニバーサルデザインの視点に立った施策・施設整備に取り組んでいく。

**質問** 商店街の活性化や交通弱者への対応として、広域・都市計画の観点から今後の見通しはどうか。

**市長** 地元商店街や関係者の方々の意見を伺いながら、公共建築物維持保全計画等を進める中で、商店街の活性化や交通弱者への対応を図る。

**質問** 街路樹の根の成長に伴う歩道の整備と、上下水道管の老朽化に伴う対策はどうか。

**市長** 市内の道路は30年以上経過している。道路・橋梁維持保全計画を策定

**質問** 犯罪抑止と安全対策について、街灯監視・防犯カメラの設置を望むがどうか。

**市長** 公共的空間を明るくすることや防犯カメラの設置は犯罪抑止や検挙につながる。事件等も増加傾向であり、プライバシー保護に十分配慮し

ながら設置する必要がある。

**質問** 公共施設や街路灯のLED照明の導入推進を考えるがどうか。

**市長** 費用対効果を検証し、効果的に導入できるよう取り組む。

※ユニバーサルデザイン…年齢や身体的状況、言語などの違いに関係なく、最初から、できるだけ多くの人が使えるようにデザインすること。



▲新奥多摩街道の歩道に設置されている休憩所（都設置）

する中で整備していく。上下水道は管路の重要度に応じて計画的に整備し、老朽化に対応していく。

**質問** 上水道設備と、休憩するベンチの設置を望むがどうか。

**市長** 法の規定で、設置後の歩道の有効幅員が2m以上必要であることから、駅前広場等からベンチの設置を進め、要望や道路構造上の条件と照らし合わせて設置について検討する。



▲横田基地第2ゲート前



**区画整理撤回要求第22弾**  
**区画整理見直しのプロセスを聞く**  
**質問** 区画整理は止められないか。  
**都市計画決定の取り消し例はあるか。**  
**市長** 土地区画整理事業の中止は法的には可能である。都内では稲城市が平成5年、都市計画決定した「稲城百村土地区画整理事業」を平成20年に中止した例がある。  
 羽村駅西口土地区画整理事業は平成10年、当時の羽村市長長期総合計画に基づき、市議会の承認を得て、都市計画を決定している。

**質問** 都市計画決定の取り消しや変更の場合、決定者は誰か。  
**市長** 市街地開発事業や道路・公園事業など種別や規模によって変わる。羽村駅西口土地区画整理事業のような50ヘクタール以下の小規模な場合は、市町村が決める。取り消しや変更の場合にもこれに準じる。  
**質問** 事業計画変更で見直す条件、項目は何か。  
**市長** 事業計画書には事業名称、施行地区、設計概要、施行期間、資金計画が記載されている。事業内容に大きく変更が生じる場合は、変更部分の修正が必要である。西口区画整理事業は今後、換地設計の決定に伴い、事業費や期間など事業計画変更が必要だが、換地設計が決定していないので、具体的な項目や内容は決まっていない。  
**質問** 時間がかかるほど事業費増加で無駄が出る。今が見直しのチャンスではないか。  
**市長** 「羽村方式」で2度の換地設計（案）を示し、多くの権利者意見が反映されるよう努めている。駅周辺は、安全性や利便性を向上させるため、本整備前の暫定的な整備を行うなど、時間をかけて事業を進め、一定の成果が得られたものと考えている。



▲羽村駅西口交番付近の様子

やまざき よういち  
**山崎 陽一** 議員  
 （世論）



### ◇区画整理撤回要求第22弾

する評定の「5」や「1」の割合が、他市と比較しても学校間で著しく違うのはなぜか。  
**教育長** 生徒の実態等が異なるため差が生じているが、評価方法の共通認識が必要だと考えている。  
**質問** 日本の領土である竹島や尖閣

諸島についてどのように教えているか。  
**教育長** 中学2年生でわが国の領土として学習し、竹島については韓国との間に主張の相違があることも触れている。  
 ※ラスパイレス指数：国家公務員を100として地方公務員の給料水準を示したもの。



▲羽村市役所入り口

**市長** 人件費は概ね35億円前後で横ばいだが、扶助費については平成12年度と平成23年度を比較すると、2・1倍に増加している。国保会計への繰り出しも1・7倍の増加となっている。  
**質問** ラスパイレス指数、職員1人あたりの退職金、議員報酬は東京26市中何位か。  
**市長** ラスパイレス指数は11番目、退職金は9番目、議員報酬は24番目となっている。  
**質問** 補助金・負担金の歳出に占める割合は、東京26市中何位か。  
**市長** 平成22年度の決算統計の補助費等は15・7％で東京26市中最も高い。  
**質問** 区画整理の規模を見直す考えはまったくないか。  
**市長** 事業費等については、換地設計の決定に伴い事業計画変更の手続きが必要となるので検討するが、施行地区等の規模の見直しを行う考えはない。  
**教育の諸課題について**  
**質問** 市内の各中学校で、入試に直結

はせひら こうぞう  
**馳平 耕三** 議員  
 （民主党）



### ◇羽村市の財政について ◇教育の諸課題について

### 羽村市の財政について

今後の平和事業について

もんま ひでこ  
**門間 淑子** 議員  
 （市民ネットワーク「いきいき広場」）



### ◇今後の平和事業について ◇図書館の充実をいそげ

### 今後の平和事業について

**質問** 平和事業が毎年続けられてきたが、どのように総括しているか。  
**市長** 平成7年に羽村市平和都市宣言を行い、平成24年には、平和市長会議に加盟した。その間、戦争体験記や作文集の発行、平和の企画展や東京空襲資料展を開催し、継続した平和思想の普及啓発事業を展開してきた。平和を希求する人々の思いが、広く醸成されているものと捉えている。  
**質問** 若い世代への平和の継承は、どのように進めていくのか。  
**市長** 世界平和思想の趣旨普及を目的に平成27年の戦後70年に向けて、平和に関する作文集を発行するため、本年度から募集に着手する。戦争を体験していない若い世代の平和に関する作文等も募集し、若い世代への意識喚起を図っていきたい。悲惨な戦争の記憶を風化させることのないよう、不断の努力を重ねていく。  
**質問** 事業予算を増やす考えはないか。  
**教育長** 来年度、図書館システムの更新を予定しているので、ホームページもリニューアルする。



▲今年のゆとろぎでの「平和の企画展」の展示

**市長** 実施計画に基づき、予算措置しており不足しているとは考えていない。  
**図書館の充実をいそげ**  
**質問** 図書館の基本方針は何か。  
**教育長** 情報センターとしての機能、地域文化の発展のための機能等が求められている。社会事情や利用者ニーズに対応した、蔵書、資料の充実

を図り、地域に密着した図書館として機能性を高めることである。  
**質問** 図書館のホームページの充実が必要ではないか。  
**教育長** 来年度、図書館システムの更新を予定しているので、ホームページもリニューアルする。

を図り、地域に密着した図書館として機能性を高めることである。  
**質問** 図書館のホームページの充実が必要ではないか。  
**教育長** 来年度、図書館システムの更新を予定しているので、ホームページもリニューアルする。